

# にしながお小学校だより

050-7102-9176 (平日のみ 電話受付: 8時30分~17時)



8月は戦争のことを  
知り、平和と夏休  
みを楽しむ月

夏休み号  
令和7年8月8日  
児童数351名

**学校教育目標** 主体性と当事者意識を持って学級や学校を自治することを目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者となる児童を育成する。(「楽しい家庭をつくる大人」になることをめざします。)

**めざす子ども像** 1. 心豊かな子ども (自他を大切にする、思いやりのある子ども)

2. 深く考える子ども (自ら学び、考えて行動できる子ども)

3. 健康で明るい子ども (きまりや約束を守りよく遊び、困難なことも最後までやり抜くための体力・気力をもった子ども)



校内研究テーマ「非認知能力を育む授業改善の手立ての研究」～成長の見取り方の育成～  
西長尾7つの力「自制心・忍耐力・向上心・自尊心・協調・受容、共感・相互理解」

## ことばには できないたいけんをかたることばを 心にとめて

80年前の今日8月8日の日本は、まだ戦争中でした。広島に落とされた原子爆弾の威力は凄まじく、世界でも体験したことのない状況を把握するだけでも想像を絶するような日々であったと思います。被爆された方々の手記を読む度に、一体どれだけの方々がこの苦難を乗り越えてきたのかと思います。

さて、この頃の国内の空襲の状況を引き続き調べてみました。

80年前の8月7日は、愛知県豊川市で約2500人が負傷する空襲がありました。

80年前の8月8日は、広島県福山市で約1000人が負傷する空襲がありました。また、同じ日に、福岡県北九州市でも約2500人が負傷する空襲がありました。みなさんが知っている都道府県においてもきっと、何か戦争の爪痕があるのではないのでしょうか。

8月15日に戦争が終わると今でこそ分かっていますが、終わりが見えない中、毎日続く空襲に 私達の先輩方は本当に不安な毎日を過ごされたことかと思えます。

このような中、80年前の8月9日は、長崎県長崎市に世界で2つ目の原子爆弾が落とされました。児童朝会でもお伝えしましたが、投下された11時2分に合わせて「被爆80周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」が行われます。そして、投下された11時2分に黙祷が行われます。

みなさんで、お祈りしましょう。

被爆された方々は、その悲惨な体験を言葉として表現されることを大変ためらわれます。そもそも、言葉では表現できないほどの苦しみや悲しみがあつたからだと思えます。簡単に「想像できます」という言葉もそぐわないのかのかもしれませんが。

その体験を一つ一つ私達後世に伝えてくださっている方々もたくさんいらっしゃいます。「ことばにはできないたいけんをかたることばを心にとめて」、その言葉を保護者のみなさんも地域のみなさんも、少しでも子ども達に伝えることが次の平和につながるのではと考えます。

### 【参考】

- ・NHK hp 「未来へつなぐヒバクシャからの「手紙」
- ・総務省hp



福山市における戦災の状況 (広島県)

[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/daijinkanbou/sensai/situation/state/chugoku\\_04.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/daijinkanbou/sensai/situation/state/chugoku_04.html)

豊川市における戦災の状況 (愛知県)

[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/daijinkanbou/sensai/situation/state/tokai\\_11.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/daijinkanbou/sensai/situation/state/tokai_11.html)

北九州市における戦災の状況 (福岡県)

[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/daijinkanbou/sensai/attend/detail/fukuoka\\_kitakyushu\\_004/index.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/daijinkanbou/sensai/attend/detail/fukuoka_kitakyushu_004/index.html)